

## PRESS RELEASE

2023年5月10日

ARアドバンステクノロジー株式会社

代表取締役社長 武内 寿憲

### 積水ハウスが「ZiDOMA data」の導入により ファイルサーバ管理のランニングコストを80%削減

ARアドバンステクノロジー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：武内 寿憲、以下ARI）は、積水ハウス株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長執行役員 兼 CEO：仲井 嘉浩、以下 積水ハウス）が、ARIが提供するファイルサーバ容量可視化、分析システム「ZiDOMA data（ジドーマ・データ）」を導入し、本導入に関する事例インタビューを公開したことをお知らせいたします。



#### ■オーバースペックな機能を見直し、必要十分な機能に特化したシステムへのリプレイス

住宅の基本性能の検証や評価をはじめとした、様々な研究開発を行う積水ハウス総合住宅研究所では、画像や動画などファイルサイズの大きいデータを扱います。そのため、全社で使用しているものとは別に、独自の物理サーバと仮想サーバの二つを設置していました。複数サーバの管理を円滑に行うため、2011年よりファイルサーバ管理システムを導入。機能の豊富さが特徴であった一方で、実運用で使用する機能は限定的でした。ランニングコストに対して一部の機能しか利用していない実態に、費用対効果への疑問が浮上。また、マニュアルのボリュームが多く、確認したい項目を探し出すのに時間がかかるなど、ユーザビリティにも不便さを感じていました。

更新のタイミングでシステムのリプレイスを検討するにあたり、ARIが提供する「ZiDOMA data」の機能とコストに着目。ファイルサーバの可視化を行う上で必要十分な機能が搭載されており、コストも抑えられる点が求めていた要件と合致しました。

## ■機能と操作性の要望を満たしながら、ランニングコストを 80%削減

2022 年春に「ZiDOMA data」を導入してから、本格稼働までは約 2 か月弱。このサービスのリプレイスによって、得られた効果は以下の点となります。

- ・年間のランニングコストを 80%削減することに成功
- ・ファイル数やストレージ数の制限がなく、運用のストレスが少ない
- ・インターフェースがシンプルで直感的に利用できるため、業務の属人化を防げる

従来システムより機能は限定されているものの、必要十分な機能が搭載されているため運用面での無駄がなく、特にコスト削減効果は高く評価されています。今後検討している物理サーバの入れ替えにおいても「ZiDOMA data」での分析をさらに活用していく予定です。

## ■関連 URL

- ・積水ハウス様導入事例：<https://zidoma.com/case-7.php>
- ・ZiDOMA data サービスページ：<https://zidoma.com/data.php>

## ■「ZiDOMA data」の概要

ファイルサーバ可視化、分析システム ZiDOMA data は、オンプレミスからクラウドまで、企業内ファイルサーバを統合管理するソリューションです。サーバ利用状況の可視化と肥大化の対策、安全なデータ移行を実現するほか、ファイルデータ容量の制限がなく、必要な機能に絞った構成になっているのが特徴です。

主な機能	<ul style="list-style-type: none"><li>・ドリルダウンで肥大化の原因をピンポイントで分析</li><li>・領域の使用状況の把握と分析、未使用ファイルを選別</li><li>・使用容量が大きいファイルから優先して整理</li><li>・分析データのエクスポート</li></ul>
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・直感的に使いやすいインターフェース</li><li>・オンプレ、ハイブリッド環境にも対応</li><li>・ストレージ数、ファイル数無制限</li><li>・定額の年間サポート費用</li></ul>
対応プロトコル	<ul style="list-style-type: none"><li>・SMB / CIFS</li><li>・Amazon S3</li></ul>

※Amazon S3 は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

参考資料：①積水ハウス様コメント、②積水ハウス会社概要、③ARI 会社概要については、別紙に添付いたします。

< メディアからのお問い合わせ先 >

広報担当：關(せき)

電話：03-6450-6080 Mail：[ari-pr@ari-jp.com](mailto:ari-pr@ari-jp.com)

< プロダクトに関するお問合せ先 >

マーケティング担当

電話：03-6450-6080 Mail：[ari-marketing@ari-jp.com](mailto:ari-marketing@ari-jp.com)

## 参考資料

### ① 積水ハウス株式会社 総合住宅研究所

#### 総務・施設管理グループ スペシャリスト 岩崎 圭司 様のコメント

「従来のシステムでは、ファイルサイズ制限に引っかかってしまうとそれ以上の分析ができなくなるがありました。ZiDOMA data は、ファイルサイズがほぼ無制限なので、そこを心配せず使えるのは助かりますね。マニュアルもわかりやすいですし、何より直感的に使えるのが良い。高度な IT 知識がなくても使えるので、業務の属人化を防げます。」

### ② 積水ハウス 会社概要

積水ハウス株式会社は、1960 年設立のハウスメーカーです。累積建築戸数では約 254 万戸と、世界 No.1 (2022 年 1 月現在) を誇ります。京都府木津川市にある「総合住宅研究所」は、住宅性能の検証や新しい工法などの研究開発に取り組む、グループ唯一の研究所で、敷地内には体験学習工房「納得工房」のほか、2023 年には住まいのテーマパーク「Tomorrow's Life Museum」(完全予約制) もオープン。ユーザーが理想の住まいを叶えるためのヒントを得られる施設になっています。

社 名 : 積水ハウス株式会社  
設立年月日 : 1960 年 8 月 1 日  
資 本 金 : 2,025 億 9120 万円  
従 業 員 数 : 14,932 名 (2023 年 1 月 31 日現在)  
一級建築士 3,090 名  
U R L : <https://www.sekisuihouse.co.jp/>

### ③ ARI 会社概要

ARI は、クラウド技術とデジタル化分野(データ・AI 活用)に強みを持つ、DX 時代の社会変革をリードする IT 企業です。『BX designer (ビジネストランスフォーメーションデザイナー)』として、お客様の創造的なビジネスゴールの実現に向け、システム開発から UI/UX デザイン、アプリ開発、その他ビジネスソリューションの導入支援まで幅広く提供しています。

BX を実現するため、クラウドサービスの導入および最適化の支援から構築・運用まで提供する『クラウド総合活用支援サービス cnaris (クナリス)』と、データドリブンによるテーマ策定からデータ収集、可視化、分析、AI 導入を提供する『データ・AI 活用支援サービス dataris (デタリス)』の二つのサービスブランドを軸に事業展開を行っています。

社 名 : ARアドバンステクノロジー株式会社 (略称: ARI)  
設 立 : 2010 年 1 月  
資 本 金 : 1 億円  
従 業 員 数 : 478 名  
事 業 内 容 : クラウド技術とデータ・AI 活用によるデジタル化サービス事業  
U R L : <https://www.ari-jp.com>